

2007年

1. 論文

- ・ 宗像恒次: がんから家族を救う愛の療法 SAT. サトルエネルギー学会誌, 12: 30-47, 2007.
- ・ 宗像恒次, 田中京子, 小林由実: SAT 気質コーチングによる人間関係のコラボレーション. ヘルスカウンセリング学会年報, 13: 1-11, 2007.
- ・ 橋本佐由理, 奥富庸一, 宗像恒次: SAT カウンセリングセミナーの教育効果に関する研究. ヘルスカウンセリング学会年報, 13: 59-78, 2007.
- ・ 宗像恒次: 総うつ時代の社会的克服策—他者報酬型労働から自己報酬型労働へ. 日本ストレス学会, 22 (1): 24-30, 2007.
- ・ 宗像恒次: うつ病は単なるトラブルでなく、問題解決の手段. 静岡県精神保健協会, 51: 1-7, 2007.
- ・ Eva, N. A, Munakata, T. & Onuoha, F. N.: Demographic Correlates of Constant Condom Use among Sex Workers in Tangail, Dhaka, Bangladesh. Adolescence, 42 (168): 795-804, 2007.
- ・ Tatsumasa Kubota, Hajime Ohmori, Tsunetsugu Munakata: Relationship between Physical Activity Level and Self-Efficacy for Exercise on University Students. 日本精神保健社会学年報, 13: 21-27, 2007.
- ・ Tsunetsugu Munakata: Building SAT Therapy to Activate Anti-Cancer Genes and Immunologic Function for Cancer Treatment. International Journal of Structured Association Technique—An Electronic Journal of Social Skill, Counseling and Imagery Therapy, 1: 3-35, 2007.
- ・ Tatsumasa Kubota, Tsunetsugu Munakata: Relationship between Stages of Change for Exercise Behavior and Self-Efficacy for Exercise on University Students. ADOLESCENTOLOGY, 25(3): 329-336, 2007.
- ・ Kei-ichiro Kobayashi, Sayuri Hashimoto, Ryoichi Obitsu, Kazuo Murakami, Tsunetsugu Munakata: Treatment of Patients With Cancer for Stressful Emotion Transmitted from Ancestry by Using Genetic and Immunologic Data as Barometers. International Journal of Structured Association Technique, —An Electronic Journal of Social Skill, Counseling and Imagery Therapy, 1: 36-58, 2007.
- ・ Noriko Higuchi, Sayuri Hashimoto, Tsunetsugu Munakata: SAT Self-image Script Changing Therapy for Psychogenic Visual Disturbance. International Journal of Structured Association Technique, —An Electronic Journal of Social Skill, Counseling and Imagery Therapy, 1: 59-78, 2007.
- ・ T. Kubota, H. Tanaka, M. Takeuchi, K. Tazaki, Y. Nomura, T. Munakata: Relationship between Physical Activity Level and Physical Competence in University Students, Journal of Physical Exercise and Sports Science. 日本運動・スポーツ科学学会, 1(13): 7-12, 2007.
- ・ T. Kubota, H. Tanaka, T. Munakata: Relationship between Self-Esteem and Physical Competence in University Students, Journal of Physical Exercise and Sports Science. 日本運動・スポーツ科学学会, 1(13): 21-26, 2007.
- ・ 瀬在泉, 宗像恒次: 青年期の喫煙行動と否定的な自己イメージスクリプトとの関連. 思春期学, Vol. 25, N04, 2007. 12.
- ・ 宗像恒次: うつ病は単なるトラブルではなく、問題解決の手段. しずおか精神保健, 静岡県精神保健協会, 51: 1-7, 2007.

2. 著書

- ・ 宗像恒次: 子ども社会に忍び寄るストレスの影, 食肉と健康に関するフォーラム委員会編, ストレス時代を生き抜く. (財)日本食肉消費総合センター, 32-36, 2007.
- ・ 宗像恒次: 医療の場におけるコミュニケーション, 日本死の臨床研究会・教育研修委員会編: 死の臨床とコミュニケーション. 人間と歴史社, 13-35, 2007.
- ・ 宗像恒次: 幸せになる DNA 結婚. 幻冬舎コミックス, 1-173, 2007.
- ・ 宗像恒次: 家庭における精神保健. 福祉士養成講座編集委員会編, 介護福祉士養成講座 10 精神保健, 中央法規, 84-91, 2007.
- ・ 宗像恒次: 世界のエイズは今, 宗像恒次監訳: エイズ事典. 明石書店, 567-575, 2007.
- ・ 宗像恒次, 小林啓一郎: 健康遺伝子が目覚める がんの SAT 療法. 春秋社, 1-226, 2007.
- ・ 宗像恒次: 自分の DNA 気質を知れば人生が科学的に変わる. 講談社+α新書, 1-205, 2007.
- ・ 宗像恒次, 橋本佐由理: 老化と運動が精神健康に与える影響. 久野譜也, 松田光生, 福永哲夫, 川口毅, 烏帽子田彰 (編), 介護予防実践マニュアル, 社会保険研究所, 135-142, 2007.
- ・ 宗像恒次, 小森まり子, 鈴木浄美, 橋本佐由理, 鈴木克則: SAT 法を学ぶ. 金子書房, 1-317, 2007.
- ・ Sareh Barbarbara, Karen Chandlar, 宗像恒次 (監訳): エイズ事典. 明石書店, 1-575, 2007.
- ・ 宗像恒次, カウンセリング, 白澤政和, 福島道子 (編): 在宅ケア事典. 中央法規, 354-357, 2007.
- ・ 宗像恒次: 遺伝子を味方にする生き方. きこ書房, 1-221, 2007.
- ・ 宗像恒次, 小林啓一郎: 健康遺伝子が目覚めるがんの SAT 療法. 春秋社, 1-226, 2007.
- ・ 宗像恒次監修: SAT メンタル・ヘルス・プログラム, ワークブック編 1-135: テキストブック編 1-281, きこ書房, 2007.

3. 口頭発表

- ・ 前田隆子, 栗原浩子, 森嶋勇, 宗像恒次: 初発乳がん患者への退院前後における心理的介入の効果の検討. 第 16 回茨城がん学会, 茨城, 2007. 1.
- ・ 金子学, 宗像恒次, 針尾大嗣: SAT 法に基づく心理社会情報探査システムの開発研究. IT ヘルスケア学会, 国立成育医療センター, 東京, 2007. 5.
- ・ 宗像恒次, 仲尾唯治: シンポジウム「患者の世界の現実と真実」. 第 22 回日本保健医療行動科学学会学術大会, 埼玉, 2007. 6.
- ・ 金子学, 宗像恒次: SAT 法に基づく心理社会ケアシステムの介入事例に関する考察. 第 22 回日本保健医療行動科学学会学術大会, 埼玉, 2007. 6.
- ・ 金子学, 針尾大嗣, 宗像恒次: SAT 法に基づく心理社会ケアシステムの開発研究. 第 24 回情報通信学会大会, 兵庫, 2007. 6.
- ・ 瀬在泉, 宗像恒次: 青年期の喫煙行動と自己イメージスクリプト及び不安傾向の共分散構造分析. 第 22 回日本保健医療行動科学学会学術大会, 埼玉, 2007. 6.
- ・ 宗像恒次: シンポジウム「わかっているけどやめやれない」不安を科学する. 第 2 回学術集会, 口鼻臨床研究会, 愛知, 2007. 6.
- ・ 塩谷育子, 林知世子, 山本早代子, 葛山秀則, 幸地芳朗, 宗像恒次: アルコール依存症者に対するコミュニケーション講座の効果. 第 29 回日本アルコール関連問題学会, 高崎, 2007. 6.
- ・ 瀬在泉, 宗像恒次: 両親の喫煙状況が青年期男女の喫煙経験及び心理特性に与える影響. 第 2 回日本禁煙学会, 東京, 2007. 8.
- ・ 金子学, 宗像恒次, 橋本佐由理, 樋口倫子: がん生存者のための SAT 療法 Web システム開発研究—コンピューターセラピー装置の構築—. 第 6 回「心と遺伝子研究会」, 茨城, 2007. 8.

- 小林啓一郎, 宗像恒次, 橋本佐由理, 村上和雄, 帯津良一, 林隆志, 坂本成子, 堀美代: がん生存者の p53, RB 発現支援のためのイメージ療法技法. 第 6 回「心と遺伝子研究会」, 茨城, 2007. 8.
- 瀬在泉, 宗像恒次: 両親の喫煙状況が青年期男女の喫煙経験及び心理特性に与える影響. 第 2 回日本禁煙学会, 東京, 2007. 8.
- 宗像恒次: だれもが本当の自分を愉しく生きる, SAT で変える未来. 第 14 回ヘルスカウンセリング学会学術大会, 東京, 2007. 9.
- 小林啓一郎, 橋本佐由理, 林隆志, 坂本成子, 堀美代, 村上和雄, 帯津良一, 宗像恒次: がん抑制遺伝子 p53, RB 発現支援のためのイメージ療法技法. 第 14 回ヘルスカウンセリング学会学術大会, 東京, 2007. 9.
- 塩谷育子, 林知世子, 山本早代子, 葛山秀則, 幸地芳朗, 宗像恒次: アルコール依存症者に対するコミュニケーション講座の介入効果. 第 14 回ヘルスカウンセリング学会学術大会, 東京, 2007. 9.
- 山本美奈子, 宗像恒次: 労働者の職場環境認知と精神健康度に関する要因分析. 第 14 回ヘルスカウンセリング学会学術大会, 東京, 2007. 9.
- 中嶋一恵, 宗像恒次: 中学生の自己価値感・情緒的支援認知及び SOC, その他の関連要因との検討. 第 14 回ヘルスカウンセリング学会学術大会, 東京, 2007. 9.
- 鈴木裕子, 宗像恒次: 労働者のメンタリング認知と精神健康度に関する調査研究. 第 14 回ヘルスカウンセリング学会学術大会, 東京, 2007. 9.
- 田中京子, 宗像恒次: 気質理解にもとづく対人関係調整マネジメントに関する介入研究. 第 14 回ヘルスカウンセリング学会学術大会, 東京, 2007. 9.
- 宗像恒次, 樋口倫子, 金子学: Web を用いた“がん生存者向け遠隔ストレスマネジメントシステム”の開発. 第 14 回ヘルスカウンセリング学会学術大会, 東京, 2007. 9.
- 鈴木裕子, 宗像恒次: 労働者のメンタリング認知と精神健康度に関する調査研究. 第 13 回日本精神保健社会学会, 学術大会・総会, 東京, 2007. 11.
- 窪田辰政, 田中幸幸, 宗像恒次: 大学生における自己価値感と運動有能感の関係. 第 13 回日本精神保健社会学会, 学術大会・総会, 東京, 2007. 11.
- 瀬在泉, 稲垣幸司, 西條亜利子, 加濃正人, 大谷哲也, 宗像恒次: 社会的ニコチン依存度と主観的ストレス源認知との関連性. 第 2 回日本禁煙科学会, 奈良, 2007. 12.

4. その他

- 宗像恒次: 2 型糖尿病治療を成功に導く. コミュニケーションスキルアップ Book, (株) ウェル・ケア研究所, 2007.
- 宗像恒次: フレッシュマン・セミナー2007. 健康教育, 筑波大学, 108-109, 2007.
- 宗像恒次: パートナーを知ろう. 夫婦は補完し合う関係. 時事通信社, JTA144 JP78, 2007. 1. 30.
- 宗像恒次: 夫がうつ病になったら, パートナーを知ろう. 時事通信社, JVA174 JP84, 2007. 2. 6.
- 宗像恒次: 本音で語り合えない夫婦, パートナーを知ろう. 時事通信社, JWA459 JP90, 2007. 2. 13.
- 宗像恒次: 本音を隠す“いい子”, パートナーを知ろう. 時事通信社, JXA414 JP96, 2007. 2. 20.
- 宗像恒次: 生前から心の通い合いを, パートナーを知ろう. 時事通信社, JYA597 JPA2, 2007. 2. 27.
- 宗像恒次: “うつ”の妻とやり直す夫, パートナーを知ろう. 時事通信社, JSA859 JPA8, 2007. 3. 6.
- 宗像恒次: 妻が教えてくれたわたしの問題, パートナーを知ろう. 時事通信社, JTA535 JPB4, 2007. 3. 13.
- 宗像恒次: 「本当の自分」が見つかった「本当のしあわせ」, SAT マリッジカウンセリング. INTRO・G, 233 (2) : 26-27, 2007.
- 宗像恒次: 理想のパートナーに巡り合うために, SAT マリッジカウンセリング. INTRO・G, 234 (3) : 26-27, 2007.
- 宗像恒次: 長所を生かし, 短所をケアする, SAT マリッジカウンセリング. INTRO・G, 235 (4) : 26-27, 2007.
- 宗像恒次: もって生れた性格を変えずに生かす, SAT マリッジカウンセリング. INTRO・G, 236 (5) : 26-28, 2007.
- 宗像恒次: 気質に沿った生き方が幸せを呼ぶ, SAT マリッジカウンセリング. INTRO・G, 237 (6) : 26-27, 2007.
- 宗像恒次: あなたは, あなたのままでいい, SAT マリッジカウンセリング. INTRO・G, 238 (7) : 24-25, 2007.
- 宗像恒次: 運命の人はあなたのすぐそばにいる, SAT マリッジカウンセリング. INTRO・G, 239 (8) : 24-25, 2007.
- 宗像恒次: 運命愛の相手の見分け方, SAT マリッジカウンセリング. INTRO・G, 240 (9) : 24-25, 2007.
- 宗像恒次: 循環気質に必要なのは燃える恋ではなく, 真実の愛, SAT マリッジカウンセリング. INTRO・G, 241 (10) : 24-25, 2007.
- 宗像恒次: 粘着気質に必要なのは心の安定をもたらす, 絆愛, SAT マリッジカウンセリング. INTRO・G, 242 (11) : 24-25, 2007.
- 宗像恒次: 直腸がん 退院がなかなか実現せず, 心を閉ざすようになったターミナル期の患者さん, Clinical Pharmacist. 万有製薬 (株), 59 b: 12-13, 2007.
- 宗像恒次: 背部軟部肉腫 医療スタッフの指示を受け入れず, 疼痛コントロールがうまくいかない患者さん, Clinical Pharmacist. 万有製薬 (株), 60: 12-13, 2007.
- 宗像恒次: 末期腎不全血液透析による心身の疲労のため, 話をしてくれない患者さん Clinical Pharmacist. 万有製薬 (株), 61: 12-13, 2007.
- 宗像恒次: 夫と妻は運命が決めたパートナー. 倫風. (社) 実践倫理宏正会, (8) : 28-31, 2007.
- 小林啓一郎, 村上和雄, 林隆志, 坂本成子, 堀美代, 帯津良一, 橋本佐由理, 宗像恒次: がん患者の潜在化ストレスイメージへの精神免疫的变化に関する長期取り組み, カウンセリング法による健康継続行動の遠隔支援システム開発に関する研究. 基盤 (B) (2) 研究成果報告書, 62-74, 2007.
- 森川治, 宗像恒次, 橋本佐由理, 奥中淳三: 安心感を生み出す遠隔抱擁システムの試作, カウンセリング法による健康継続行動の遠隔支援システム開発に関する研究. 基盤 (B) (2) 研究成果報告書, 178-181, 2007.
- 宗像恒次: 「行動変容支援編」(62 分) モデリング DVD, SAT カウンセリングへの招待. (有) 光海カンパニー, 2007.
- 宗像恒次: 「人格成長支援編」(122 分) モデリング DVD, SAT カウンセリングへの招待. (有) 光海カンパニー, 2007.
- 宗像恒次: ~健康生活習慣のための~ 行動目標化支援士ヘルスカウンセリング初級講座基本テキスト. ニック教育講座, 日本医療事務センター, 2007.
- 宗像恒次: 行動変容支援編 (62 分), SAT カウンセリングへの招待. (有) 光海カンパニー, モデリング DVD, 2007.
- 宗像恒次: 人格成長支援編 (122 分), SAT カウンセリングへの招待. (有) 光海カンパニー, モデリング DVD, 2007.
- 宗像恒次: SAT メンタル・ヘルス・プログラム. (株) エス・エス・アイ, 2007.